

こちらの用紙の提出は任意です

令和4年分 給与所得者の保険料控除申告書

所轄税務署長	給与の支払者の 名称(氏名)	ウーマンスタッフ株式会社	(フリガナ)	
京橋	給与の支払者の 法人番号		あなたの氏名	
税務署長	給与の支払者の 所在地(住所)	東京都中央区銀座2-6-8 日本生命銀座ビル5F	あなたの住所 又は居所	

記載のしかたはこちら



保

保険会社等の 名称	保険等の 種類	保険期間 又は支払 期間	保険等の 契約者の氏名	保険金等の受取人		新・旧 の 区分	あなたが本年中に支払った 保険料等の金額(分配を受けた 剰余金等の控除後の金額)	給与の 支払者の 確認
				氏名	あなたの 税			
一般の生命保険料						新・旧	(a)	円
						新・旧	(a)	円
						新・旧	(a)	円
						新・旧	(a)	円
						新・旧	(a)	円
(a)のうち新保険料等の金額の合計額		A	Aの金額を下の計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額		①	(最高40,000円)	計(①+②) ③	(最高40,000円)
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額		B	Bの金額を下の計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額		②	(最高50,000円)	②と③のいずれか大きい金額 ④	円
介護医療保険料							(a)	円
							(a)	円
							(a)	円
(a)の金額の合計額		C	Cの金額を下の計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額		⑤	(最高40,000円)	計(④+⑤) ⑥	(最高40,000円)
個人年金保険料						新・旧	(a)	円
						新・旧	(a)	円
						新・旧	(a)	円
						新・旧	(a)	円
						新・旧	(a)	円
(a)のうち新保険料等の金額の合計額		D	Dの金額を下の計算式Ⅰ(新保険料等)に当てはめて計算した金額		⑦	(最高40,000円)	計(⑥+⑦) ⑧	(最高40,000円)
(a)のうち旧保険料等の金額の合計額		E	Eの金額を下の計算式Ⅱ(旧保険料等)に当てはめて計算した金額		⑨	(最高50,000円)	⑧と⑨のいずれか大きい金額 ⑩	円
計算式Ⅰ(新保険料等)※				計算式Ⅱ(旧保険料等)※				生命保険料控除額 計(⑧+⑩+⑪) (最高120,000円)
A、C又はDの金額		控除額の計算式		B又はEの金額		控除額の計算式		
20,000円以下		A、C又はDの金額		25,000円以下		B又はEの金額		
20,001円から40,000円まで		$(A、C又はD) \times 1/2 + 10,000円$		25,001円から50,000円まで		$(B又はE) \times 1/2 + 12,500円$		
40,001円から80,000円まで		$(A、C又はD) \times 1/4 + 20,000円$		50,001円から100,000円まで		$(B又はE) \times 1/4 + 25,000円$		
80,001円以上		一律に40,000円		100,001円以上		一律に50,000円		

保険会社等の 名称	保険等の 種類(目的)	保険期間	保険料等の 契約者の氏名	あなたが本年中に支払った 保険料等の金額(分配を受けた 剰余金等の控除後の金額)	給与の 支払者の 確認
④のうち地震保険料の金額の合計額				⑤	円
④のうち旧長期損害保険料の金額の合計額				⑥	円
⑤の金額(最高50,000円) + ⑥の金額(⑥の金額が10,000円を超える場合は、 $⑥ \times 1/2 + 5,000円$) ※				(最高15,000円)	円
地震保険料控除額				(最高50,000円)	円

社会保険 の種類	保険料支払 先 の 名称	保険料を負担することになっている人 氏名	あなたが本年中に支払った 保険料の金額
			円
			円
			円
合計(控除額)			円

種類	あなたが本年中に支払った掛金の金額
独立行政法人中小企業基盤整備機構の共済契約の掛金	円
確定拠出年金法に規定する企業型年金加入者掛金	円
確定拠出年金法に規定する個人型年金加入者掛金	円
心身障害者扶養共済制度に関する契約の掛金	円
合計(控除額)	円

◎この申告書の記載に当たっては、裏面の説明をお読みください。

※ 控除額の計算において算出した金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り上げます。